



はっぴー広場でのパフォーマンス



72団体が模擬店を出店



フィナーレを飾る後夜祭



正門前の巨大布絵



お楽しみ企画が目白押しのメインステージ

は、2日間の来場者数は、毎年恒例となった目玉企画「お化け屋敷」で

運営することができました。そして、毎年恒例となった女装コンテストや、長久手ト

ラパリスさんの登場など老若男女が楽しめるステージを

「Music Stage」も1000人を超える来場者数を記録し、大盛況でした。

ステージでは、恒例となった1日目はスペシャルゲストにザ・クロマニヨンズさんを迎

え、体育館の中は一瞬で熱狂の渦に巻き込まれました。また、愛知県内外を問わず人

気のインディーズバンドを呼んだ無料ライブハウス企画「Music Stage」も1000人

を超える来場者数を記録し、大盛況でした。ステージでは、恒例となつた女装コンテストや、長久手ト

ラパリスさんの登場など老若男女が楽しめるステージを運営することができました。そして、毎年恒例となつた目玉企画「お化け屋敷」で

過去最高の来場者数を記録

長久手キャンパス
テーマ「HEAR+」

淑楓祭2日間を通し、普段の愛知淑徳大学とは違った景色を創りだしてくれた各装飾物。なかでも、淑楓祭の入り口から見える正門装飾や25mプールと同じ大きさの巨大布絵、ヘッドポトルキップを使ったモザイクアートは圧巻でした。

1387人を記録し、昨年の2倍以上のお客様に淑楓祭の目玉企画を楽しんでいただくことができました。淑楓祭の最後を飾る後夜祭では、お笑いゲストのハマカーンさんを迎え、毎年恒例のバルーンドロップなど、最高の形でフィナーレを飾ることができました。

大学祭実施のための準備として、本郷駅でのバス乗車マナー向上についてのビデオ配りや実行委員で地域清掃活動や近隣の方々への挨拶回りなどを行いました。少づつではありますが、地域の皆様に愛される淑楓祭に成長していることを実感しています。

この結果、第36回淑楓祭は2日間で2万1510人もこの過去最高来場者数を記録し、大成功で終わることができました。

第36回淑楓祭を創り上げることに協力して頂いた関係者の方々、地域の皆様、団体様、お客様に対して実行委員一同心から感謝申し上げます。

レポート
REPORT

11

大学
第36回淑楓祭
10/29(土)・10/30(日)

長久手キャンパス・星が丘キャンパス
合同テーマ「EAR+H(アース)」
※両キャンパスの大学祭実行委員長による淑楓祭のレポートです



地域の方々も多数ご来場

今年度の淑楓祭、星が丘キャンパスは、キャンパステーマに「ワールドトラベル」を掲げ、例年より規模を拡大して開催しました。星が丘キャンパスの定番となつた階段装飾

や大きな地球儀がお客様を迎え、まるで世界旅行に出掛けているかのようなたくさんの装飾物が構内を華やかに彩りました。

今回、新しい取り組みとしてメイン企画を巨大迷路とお化け屋敷の2つに増やし、さらにサブ企画として子どもが思いきり遊べる子ども広場を企画しました。

テーマをモチーフにしたわかりやすいストーリーを工夫し、2日間ともお客様が途切れることなく大好評で、すべての年齢層の方に楽しんでいただきました。また、もう1つの目玉は模擬店の開催場所を増やした模擬店2ヶ所同時開催です。場所が増えたことで参加団体も増え、例年以上の盛り上がりとなりました。

今年度の淑楓祭、星が丘キャンパスは、キャンパステーマに「ワールドトラベル」を掲げ、例年より規模を拡大して開催しました。星が丘キャンパスの定番となつた階段装飾や大きな地球儀がお客様を迎え、まるで世界旅行に出掛けているかのようなたくさんの装飾物が構内を華やかに彩りました。

今回、新しい取り組みとしてメイン企画を巨大迷路とお化け屋敷の2つに増やし、さらにサブ企画として子どもが思いきり遊べる子ども広場を企画しました。

テーマをモチーフにしたわかりやすいストーリーを工夫し、2日間ともお客様が途切れることなく大好評で、すべての年齢層の方に楽しんでいただきました。また、もう1つの目玉は模擬店の開催場所を増やした模擬店2ヶ所同時開催です。場所が増えたことで参加団体も増え、例年以上の盛り上がりとなりました。

今年度の淑楓祭、星が丘キャンパスは、キャンパステーマに「ワールドトラベル」を掲げ、例年より規模を拡大して開催しました。星が丘キャンパスの定番となつた階段装飾や大きな地球儀がお客様を迎え、まるで世界旅行に出掛けているかのようなたくさんの装飾物が構内を華やかに彩りました。

今回、新しい取り組みとしてメイン企画を巨大迷路とお化け屋敷の2つに増やし、さらにサブ企画として子どもが思いきり遊べる子ども広場を企画しました。

住宅街の中での大学祭開催にも関わらず、ご理解とご協力をしてくださる近隣住民の皆様へ感謝の気持ちを伝えるために、毎月1回の地域清掃活動や挨拶回りをを行い、その他にも地域の小学校や児童館と積極的に交流し、一緒にごみ拾いをするなど地域活動に力を入れました。こうした活動を毎年継続していることもあり、今年度も大学祭期間中の苦情は0件でした。地域の方々に愛される淑楓祭に成長しつつあることを実感しています。

これらの結果、来場者数は1万1千人を突破し、これまでで最高の盛り上がりとなりました。なお、今年度の大学祭で発生した利益の一部は、東日本大震災の被災地へのお見舞金として贈らせていただきます。

淑楓祭を共に創り上げてくださった関係者の方々、団体様、お客様に対し、実行委員一同心より感謝申し上げます。

今年度の淑楓祭、星が丘キャンパスは、キャンパステーマに「ワールドトラベル」を掲げ、例年より規模を拡大して開催しました。星が丘キャンパスの定番となつた階段装飾や大きな地球儀がお客様を迎え、まるで世界旅行に出掛けているかのようなたくさんの装飾物が構内を華やかに彩りました。

今回、新しい取り組みとしてメイン企画を巨大迷路とお化け屋敷の2つに増やし、さらにサブ企画として子どもが思いきり遊べる子ども広場を企画しました。

テーマをモチーフにしたわかりやすいストーリーを工夫し、2日間ともお客様が途切れることなく大好評で、すべての年齢層の方に楽しんでいただきました。また、もう1つの目玉は模擬店の開催場所を増やした模擬店2ヶ所同時開催です。場所が増えたことで参加団体も増え、例年以上の盛り上がりとなりました。



キャンパスを彩る装飾



表現文化コンクールの公開審査



学生たちの個性が光る模擬店



観客を魅了するチアリーディング部